

表附-7 カナダの締結した通商条約の情報通信関係規定の項目比較

項目	通商条約	A	B	C	GATS	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M*10	N
電気通信ルール																
・公衆電気通信伝送網・サービスに係るルール																
公衆電気通信伝送網・サービスへのアクセス・利用		1302		1-02	附 5			1002	1002		11.03	12.3	11.2	15.3	13.4	18.3
[1]公衆電気通信事業者の相互接続の確保(秘密の保持を含む。)														15.6	13.5.1	18.4
[2]番号ポータビリティ														15.10	13.5.2	18.4
[6]再販売の許容																18.4
[8]ローミングの許容																18.4
[3]ダイヤリング・パリティ、電話番号使用の非差別															13.5.3*5	18.4
[4]国際移動端末ローミング・サービス料金の透明性・合理性促進															13.6	18.25*7
・主要なサービス提供者のルール																
[5]不利でない待遇								1003	1003						13.7	18.5
競争条件セーフガード		1305		1-05	約参 1			1003	1003		11.05	12.4	11.4	15.4	13.8	18.6
[7]不可欠設備の規制された卸売り									1003*3							
[6]再販売の許容								1003*4	1003*3						13.9	18.7
[9]ネットワーク要素のアンバンドルの義務づけ権限の付与									1003*3					(15.5)*2	13.10	18.8
相互接続					約参 2			1003	1003		11.05	12.4	11.4	15.6	13.11	18.9
◇技術的に実行可能な全ての接続点での相互接続					約参 2.2			1003	1003		11.05	12.4	11.4	15.6	13.11.1	18.9.1
◇差別的でない条件及び料金					約参 2.2			1003	1003		11.05	12.4	11.4	15.6	13.11.1	18.9.1
◇自己の子会社等よりも不利でない品質					約参 2.2			1003	1003		11.05	12.4	11.4	15.6	13.11.1	18.9.1
◇細分化され透明で合理的な条件、原価に照らして定める料金					約参 2.2			1003	1003		11.05	12.4	11.4	15.6	13.11.1	18.9.1
◇伝送網の終端点以外の接続点での相互接続					約参 2.2			1003	1003		11.05	12.4	11.4	15.6	13.11.1	18.9.1
◇[13]接続約款又は協定による相互接続								1003	1003			12.4		15.6	13.11.2, 3	18.9.2, 3
◇交渉手続きの公の利用可能性					約参 2.3			1003				12.4	11.4	15.6	13.11.4	18.9.4
◇[14]接続協定のファイリング												12.4*6				
◇相互接続に関する取り決めの透明性					約参 2.4			1003				12.4	11.4	15.6	13.11.5	18.9.5
◇[15]相互接続を通じ取得した秘密の保持																
◇相互接続の紛争解決					約参 2.5									15.12	13.21	
[17]専用回線によるサービスの提供及び料金															13.12	18.10
[18]コロケーション等の確保															13.13	18.11
[19]電柱、管路、線路敷設権へのアクセス															13.14	18.12
[20]海底ケーブルシステムへのアクセス															13.15	18.13
・政府規制に関するルール																
独立の規制機関					約参 5			1004	1004		11.08	12.5	11.7	15.11	13.16	18.17
ユニバーサルサービス					約参 3			1005	1005		11.06	12.6	11.5	15.8	13.17	18.19
免許の基準・標準処理期間の公の利用可能性、拒否理由の教示					約参 4			1006	1006		11.04, 11.11	12.7	11.3		13.18	18.20
希少な資源の分配及び利用					約参 6			1007	1007		11.07	12.8	11.6	15.9	13.19	18.21
[23]規制機関による執行								1008	1008		11.09	12.9	11.8	15.11	13.20	18.22
[24]紛争解決								1009	1009		11.10	12.10	11.9	15.12	13.21	18.23
公衆電気通信伝送網・サービスへのアクセス・利用に関する措置等の透明性		1306		1-06	附 4			1010	1010			12.11	11.10	15.13	13.22	18.24
[25]技術中立性									1011						13.23	18.15
国際標準の促進		1308		1-08	附 7			1013	1015		11.14	12.14	11.14		13.25	
[26]情報サービス(付加価値サービス)への非規制		1303		1-03					1013				11.12			18.14*8
端末の技術基準		1304		1-04												
[27]規制執行の差し控え								1011	1012		11.12	12.12	11.11	15.14	13.3	18.16
[28]国営企業よりも不利でない取扱い																18.18
[29]新規参入の届出制														15.7*1		
協力		1309		1-09	附 6											
デジタル貿易ルール																
電子的送信への関税不賦課								1503	1503	3-1	15.04	16.3	13.3	16.3	14.3	19.3
[33]デジタルプロダクトの無差別待遇															14.4	19.4
[36]電子商取引関係法等の透明性								1504				16.6		16.5		
[37]UNCITRALモデル法準拠(電子商取引の法的効果の許容)															14.5	19.5
[39]電子認証の合法性															14.6	19.6
[40]オンライン消費者保護								1505	1504			16.4	13.6		14.7	19.7
[41]個人情報保護								1507	1506				13.4	16.4	14.8	19.8
[42]貿易文書の電子化								1506	1505					13.5	14.9	19.9
[43]ネットワーク中立性															14.10	19.10
[44]国境を越えた情報の移転の許可															14.11	19.11
[45]サービス提供者間のインターネット国際接続協議の確保															14.12	
[46]コンピュータ関連設備の自国内利用・設置要求の禁止															14.13	19.12
[47]要求されていない商業上の電子メッセージの規制															14.14	19.13
[48]情報交換、協力								1508	1507			16.5	13.7	16.6	14.15	19.14
[49]サイバーセキュリティ協力															14.16	19.15
[50]ソースコード移転・アクセス要求の禁止															14.17	19.16
[52]コンピュータを利用した双方向サービスに係る責任制限																19.17
[53]政府の公開されたデータへのアクセス確保																19.18
ネット知的財産保護ルール																
[54]インターネットドメインネーム割当の適正手続き															18.28	20.27
[55]サービスプロバイダの責任制限(ノーティスアンドテイクダウン)																20.88*9
[56]サービスプロバイダの責任制限(概括的規定)														20.11	18.82	

- A) North American Free Trade Agreement (NAFTA)(January 1, 1994)
- B) Canada-Israel Free Trade Agreement (CIFTA) (January 1, 1997)
- C) Canada - Chile Free Trade Agreement (July 5, 1997)
- D) Canada-Costa Rica Free Trade Agreement (November 1, 2002)
- E) Free Trade Agreement Between Canada and the States of the European Free Trade Association (Iceland, Liechtenstein, Norway and Switzerland) (July 1, 2009)
- F) Canada-Peru Free Trade Agreement (August 1, 2009)
- G) Canada-Colombia Free Trade Agreement (August 15, 2011)
- H) Canada-Jordan Free Trade Agreement (October 1, 2012)
- I) Canada-Panama Free Trade Agreement (April 1, 2013)
- J) Canada - Honduras Free Trade Agreement (October 1, 2014)
- K) Canada-Korea Free Trade Agreement (CKFTA) (January 1, 2015)
- L) Canada-European Union: Comprehensive Economic and Trade Agreement (CETA) (September 21, 2017)
- M) Trans-Pacific Partnership (TPP) Agreement (signed February 4, 2016), Comprehensive and Progressive Agreement for Trans-Pacific Partnership (CPTPP) (December 30, 2018-)
- N) Agreement between the United States of America, the United Mexican States, and Canada (July 1, 2020)

註：GATS は、「モデル参照文書」にフルコミットした場合の項目。GATS の「附」は電気通信附属書、「約」は約束表、「参」は約束表で参照されている参照文書。

- *1:可能であれば(**wherever possible**)単純な届出制とするとする規定。
- *2:不可欠設備へのアクセスを利用可能とする規定で、そこにネットワーク要素を含むこととしていい(**which may include, inter alia, network elements**)とする緩やかな規定となっている。
- *3:締約国が措置を講じてもいいとする緩やかな規定。
- *4:締約国には再販の義務づけ対象を特定する権限があるとする規定。
- *5:ダイヤリング・パリティについては規定せず、電話番号使用の非差別のみについて規定。
- *6:政府はファイリングを求めることができるとする規定。
- *7:努力規定。
- *8:特定の事例で国内法に照らし反競争的である付加価値サービス提供者の行為を是正させ、又は、その他競争を促進し又は消費者利益を保護するためには、締約国は規制をすることが可能とする。
- *9:Annex 20-B で例外規定を設けており、カナダのノーティスアンドノーティスの制度がこれにより許容されていると理解されている。これを併せて見ると、実態としては[56]に近いものに見える。
- *10:CPTPP では、13.21 の一部(13.21.1(d))及び 18.82 を凍結。

(各協定から筆者作成。)